

2012年度イビデングループ入社式について

日 時：2012年4月2日（月） 10:45～11:15

場 所：イビデン(株) 本社2階・多目的ホール

新入社員：

	グループ会社を含む入社式参加者	イビデン(株)のみ
大学院・大学	107 (62)	97 (52)
高専・短大	6 (10)	5 (8)
高校	50 (53)	41 (51)
合計	163 (125)	143 (111)

※単位：人。()内数字は2011年度実績

【竹中社長メッセージ内容（要旨）】

皆さん入社おめでとうございます。

本日ここに、若くハツラツとした皆さんを仲間に迎えることができ大変嬉しく思います。

当社は、今年11月に創立100周年を迎えます。1912年（大正元）大垣の有志が地元の振興を願い、揖斐川電力を興したのが始まりです。現在も揖斐川の上流には、自前の水力発電所3ヶ所と50kmに及ぶ送電線を保有しており、大垣地区の事業場に送電しています。

現在、当社は100周年に向け社史を編纂していますが、これまでの歴史を紐解くと100年の間には、世界恐慌、二度の大戦、オイルショック、バブル崩壊と数々の経済危機や試練がありました。また当社も最初は発電会社でしたが、その後、電気化学、住宅建材、そして電子・セラミックスと事業を拡げてきました。その歴史は苦難の連続でしたが、我々の先輩方は、‘苦しい時こそ団結する’という良き伝統のもと、全社員の英知をもって乗り越えてきました。

私たちは、これから新たな100年に向けて歩き出すわけですが、この伝統を大切に、次の100年に向かって歩き出したい。そして、日本生まれのグローバル企業をめざして、‘真のグローバル化’に取り組んでいきたいと思っています。

皆さんには、大変努力されてきた先輩方を見習い、伝統ある社風を体で感じ取り、1日も早く会社に慣れることが大切です。また当社は、IPM活動という全員参加の改善、改革活動を進めています。このIPM活動を通して、皆さん一人ひとりが自らの技量を高めていってください。

これから新たな社会人生活が始まります。皆さんが、日々充実した日を送り、グローバルに活躍されることを祈念し、私の歓迎の挨拶とします。

以 上

